

秦野SA スマートインターチェンジ

“丹沢の水と緑にはぐくまれ人が輝き躍動する交流都市”



※イメージ図（丹沢から相模湾を望む）

※「秦野SAスマートインターチェンジ」及びその他の未開通のIC名は仮称です。

秦野サービスエリア(秦野SA)を経由して新東名高速道路との出入りが可能になるETC専用のスマートインターチェンジ(スマートIC)です。

連結許可：平成27年7月31日

連結道路：(上り線)市道144号線、(下り線)市道146号線

設置場所：新東名高速道路 秦野サービスエリア(仮称)

(上り線)秦野市戸川地内 (下り線)秦野市横野地内

運用形態：SA・PA接続型 24時間利用可能

フルインター形式(東京・静岡の両方向に出入り可能)

対応車種：ETC車載器を搭載した全車種(全長12m以下に限る)

開通目標：平成32年度(2020年度)新東名高速道路と同時開通を目標

秦野SAスマートインターチェンジと周辺の主要スポット



※新東名高速道路のIC、SA名は仮称です。

魅力あふれる地域資源

名水



おいしい秦野の水～丹沢の雫～

癒



鶴巻温泉・弘法の里湯

傳統



秦野たばこ祭

秦野SAスマートインターチェンジの利用方法



注) 本図は、現時点の計画をイメージしたものです。

秦野SAスマートインターチェンジの主な整備効果

スマートICが整備されることで**広域的な交通利便性が飛躍的に向上し、産業基盤の強化、観光資源を活用した地域活性化、救急・救命サービスの向上、災害時の支援体制の強化**など、さまざまな効果が期待されています。



産業基盤の強化

曾屋原と堀山下の工業集積地はIC5km圏内となり、アクセス時間が大幅に短縮されます。東名と新東名とのダブルネットワーク化により、東名秦野中井ICや、新東名秦野IC、秦野SAスマートICを活用した、観光・産業振興、企業誘致を進め、地域資源を活かしたまちづくりを推進します。



観光資源を活用した地域活性化



いちご狩りやブルーベリー摘み、落花生やさつまいもの掘り取りなど、季節に応じた観光農業の集客が拡大し、地域の活性化が期待されます。

救急・救命サービスの向上

市北部地域から救急救命センター（東海大学附属病院）への搬送時間が約4分短縮（20分→16分）し、生存率の向上や患者の負担軽減などが期待されます。



災害時の支援体制の強化

高速道路から自衛隊災害派遣部隊の活動拠点（島津製作所秦野工場）や、消防応援部隊の活動拠点（秦野戸川公園）とのアクセス距離が短縮します。

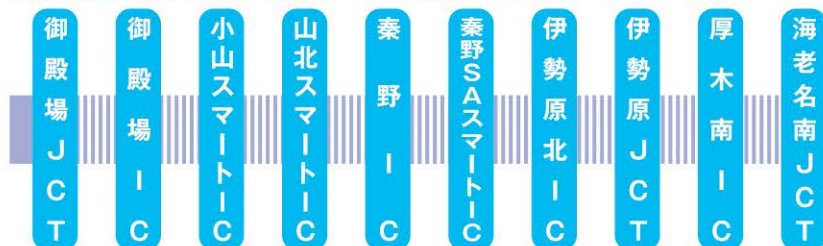


新東名高速道路と秦野SAスマートインターチェンジの位置



※「秦野SAスマートIC」及びその他の未開通のIC、JCT名は仮称です

新東名高速道路 海老名南JCT～御殿場JCT間のIC・JCT

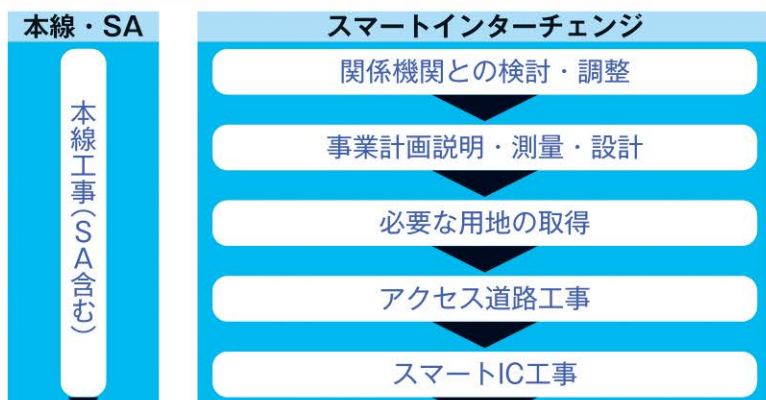


注1) IC・JCT名は仮称

注2) 山北スマートICは東京方面のハーフIC



今後の整備の流れ



平成32年度(2020年度)新東名高速道路と同時開通予定

平成24年度から関係機関との検討・調整を開始し、平成27年7月31日に連結許可を取得しました。

平成27年度からスマートICとアクセス道路の測量・設計を行います。

平成28年度からアクセス道路の整備に必要な用地のご協力をお願いしていき、引き続き、用地の契約状況に応じてアクセス道路の工事に着手します。スマートIC工事はサービスエリアと一体的に行われます。

注) 現時点の事業スケジュールですので、今後変更となる可能性があります。

秦野SAスマートインターチェンジは、秦野市と中日本高速道路(株)が連携して事業を進めています。

秦野市 建設部 国県事業推進課・道路整備課
〒257-8501 秦野市桜町1-3-2
TEL: 0463-82-5111 (代表)

中日本高速道路株式会社 東京支社 秦野工事事務所
〒257-0017 秦野市立野台1-4
TEL: 0463-80-5600 (代表)